

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	現在、14床で空き部屋が4床ある。管理者も交代し市町村や、事業所との連携がしっかり取れていない状態。	満床にすること。市町村や事業所との連携を取り、積極的に外部との交流も深める。	市との話し合いや、相談の場を積極的に設け協力関係が取れる体制を作っていく。	12ヶ月
2	49	車椅子の方などは近隣に散歩には出掛けているが、散歩以外の外出(レクリエーション)がほとんどなくなっている。	独歩の方だけでなく、車椅子の方も外出したり、地域交流に参加したり出来る様な取り組みを行事担当を主とし職員全体で協力し行っていく。	必要な人員の確保、協力体制を整え車椅子の方が移動出来る車の手配や、外出先での対応(体調不良やお手洗い等)をしっかり検討した上で外出行事等の起案を行い参加を促していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。